



ご挨拶

経友会会長 鈴木雅美



卒業生の皆様、本日はご卒業誠におめでとうございます。保護者の皆様には心よりお祝いを申し上げますとともに、校長先生並びに諸先生方のご功勞に対し、改めて敬意を表したいと存じます。

卒業生の皆様の中には、卒業後直ちに社会に出て働かれる方もあるでしょうし、進学され大学その他の学校で学ばれる方もあるでしょう。いずれの道に進まれるにしても、皆様の前途は洋々として希望に満ち溢れています。若いあなたたちは、それぞれに無限に成長する可能性を秘めています。

何事も自分の思った通りにやりたいという思いに駆られるかもしれませんが、世の中で自分の思い通りになるということは、万にひとつといっても過言ではありません。自分の思い通りにならない事などこれからの人生で山ほどあるでしょう。新たな目標へ到達する道は決して平坦ではないでしょうが、皆様方の潜在能力と努力で、自分の目標を達成されますことを願っています。有意義で実りある人生を歩まれますことをお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

経友会（卒業生会）

本部 米子松蔭高等学校

支部 関西支部（大阪府）

中京支部（愛知県）

経友会の皆様へ

学校長 長崎成輝



経友会の皆様には日頃より本校の教育にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。また年号が変わり新たな時代を迎える中、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校は今年の創立記念日である十一月一日をもって六十五周年を迎えます。創立者の永島運一先生により、米子高等経理学校として米子市蚊屋に創立されて以来、昭和三十七年には学校教育法に基づく高等学校としての米子商業高等学校に校名変更し、平成十一年には新たに普通科を設置し、平成十三年に校名も米子松蔭高等学校に再度変更し、今日に至っております。優に半世紀を超えるこの間、建学の精神である「社会に真に役立つ実践的人材の育成」の下、移り行く時代の要請に的確に対応しながら、多くの優秀な人材を育成し、輩出して参りました。そして現在、社会の様々な場で活躍いただいております。

現在、諸先輩の皆様が続くべく、生徒たちは勉学に部活動に日々努力を積み上げ、多方面で成果を上げております。そして何より本校が大切にしてきた「礼節や思いやり」を大切に、校訓である「誠実・力行・明朗・率直」を体現できるよう、意識して学校生活を送っております。令和の時代となり、テクノロジの発達とグローバル化の中で、社会が必要とされる資質や能力は少しずつ変化してきています。広い視野と知見を持ち、多様な価値観の中から主体的に新しいものを創造していく力が、今後より一層重要になって参ります。本校の伝統を大切にしながらも、新しい時代に向かってしっかりと対応した教育を行い、より一層、皆様に愛される学校となるよう、尽力して参りたいと考えております。経友会の皆様には、今後とも本校の発展のため、ご支援とご指導を賜りますようお願い致します。

最後になりましたが、経友会の益々のご発展と、皆様のご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

活動報告

～ 「伯友会」に参加 ～

「伯友会」とは、関西で活躍中の鳥取県西部地区の高等学校の同窓会役員、6高校の学校長・同窓会役員が一同に集まり、会員の交流と母校ならびに郷里の発展に協力するなどを目的に昭和60年より毎年開催されている会です。今年は、11月6日（水）に大阪府のホテルグランヴィア大阪で開催され、本校からは鈴木会長、本部事務局長である杉森先生の2名が出席し、関西地区からは鳥橋関西支部事務局長をはじめ6名が出席されました。会では各校の近況報告があり、また大阪音楽大学生による独唱もあるなど、盛大に行われました。



事務局よりご連絡

令和2年度には本部総会を学校で、関西支部総会を大阪市で、中京支部総会を豊田市で開催する予定にしております。詳細が決まりましたら、学校ホームページの「経友会情報」でお知らせいたします。多くの卒業生のご参加をお待ちいたしております

学校ホームページ <http://www.yonagoshoin.ed.jp>

「卒業生の方へ」 ⇒ 経友会情報



卒業生の活躍

～先輩として在校生へ～

1月17日（金）、1年生の「総合的な探究の時間」で、倉吉警察署地域課に所属され、警察官リクルーターでもある本校卒業生（平成23年度卒業）の森下 舜介さんにご来校いただき、警察官の試験制度や、警察官としてのやりがいなどを本校の先輩としてアドバイスしていただきました。講話の中では「何事も最後まで諦めないこと」「努力の大切さ」などを後輩に伝えていただき、在校生は熱心に耳を傾けていました。



また、10月29日（火）、30日（水）には2日間にわたり、1年生が2グループに分かれ陸上自衛隊・航空自衛隊に職場見学に行かせていただきました。ここでも多くの卒業生が活躍しておられ、平成30年度に本校を卒業された中本 慎さん、永江 貴裕さんに職務内容などを丁寧に説明していただきました。制服姿がとても凛々しく、在校生は目を輝かせて熱心にお話を聞いていました。



女子ソフトテニス部

～ 2年ぶりの全国選抜大会出場を決める～



第45回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会中国地区予選会が1月17日（金）・19日（日）に福山ローズアリーナ（広島県）で行われ、鳥取県1位校として臨んだ本校は、下記対戦の結果、中国地区第3代表となり、3月に愛知県豊田市で行われる全国選抜大会への出場権を見事獲得しました。

初 戦 対 松 江 南（島根） ③－0 勝
 2 対戦目 対 修大協創（広島） 1－② 負
 3 対戦目 対 徳山商工（山口） ③－0 勝
 4 対戦目 対 就 実（岡山） 1－② 負

主将 竹内 美聡さんのコメント

愛されるチームになれるようにたくさんの方に支えていただきながら、日々テニスと向き合うことができました。自分達に携わってくださった方々に感謝の気持ちを忘れず、チーム一丸となって頑張ります。



男子ソフトテニス部

女子ソフトテニス部

～「ハイスクールジャパンカップ」への出場権を男女ともに獲得～

2月に開催された鳥取県高等学校ソフトテニスインドア選手権大会において、男子は川神 堅汰（1年）・松本 炎（2年）ペアが、女子は竹内 美聡（2年）・佐々木 優里（2年）ペアが見事優勝し、6月に北海道札幌市で開催される「ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ2020」に鳥取県代表として出場します。本校ペアの出場は、男子が3年ぶり9回目、女子が16年連続16回目となります。応援よろしくをお願いします。

剣道部 女子



～ 9年連続 15回目の全国選抜大会出場～

12月14日（土）に鳥取県立武道館を会場に令和元年度全国高等学校剣道選抜大会鳥取県予選が行われました。本校は女子団体においてトーナメントを勝ち上がり、決勝戦で鳥取城北高校との対戦に勝利し、9年連続15回目の優勝を果たしました。保護者の皆様、OB、OGの方々をはじめ関係の皆様の熱いご声援が力になり優勝することができました。本当にありがとうございました。



主将 徳永 和さんのコメント

これまで先生方、先輩方のご指導の下でたくさん稽古を重ねてきました。支えてくださる方々に感謝し、全国で一つでも上に勝ち上がれるように自分達の力を全て出し切って頑張ります。応援よろしくお願いします。



スキー競技

～ 2年連続で全国の舞台へ～



今年度の鳥取県高校総合体育大会スキー競技は、だいせんホワイトリゾート（西伯郡大山町）で開催予定でしたが、積雪不足のため中止となりました。全国高校総合体育大会の県代表選手選考の結果、前年度までの全日本スキー連盟のポイントにより、2年生の野坂 勇二郎くんが新潟県妙高市赤倉観光リゾートで開催された第69回全国高等学校スキー大会へ出場しました。今年度の雪不足は会場となった新潟県も例外ではなく、コース変更をした上での開催となりました。競技初日は競技開始前から気温が上昇し、緩んだ雪質に苦戦しました。競技最終日は一転して前日からの豪雪というコンディションに苦しみましたが、最後まで懸命に頑張り、鳥取県代表・米子松蔭高校代表として力を出し切りました。ご声援ありがとうございました。

【競技結果】

男子クロスカントリー 10キロフリー 150位（県勢3番目）

男子クロスカントリー 10キロクラシカル 135位（県勢3番目）



フリー競技の様子



クラシカル競技の様子